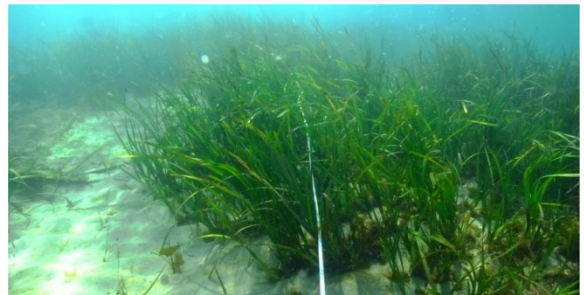
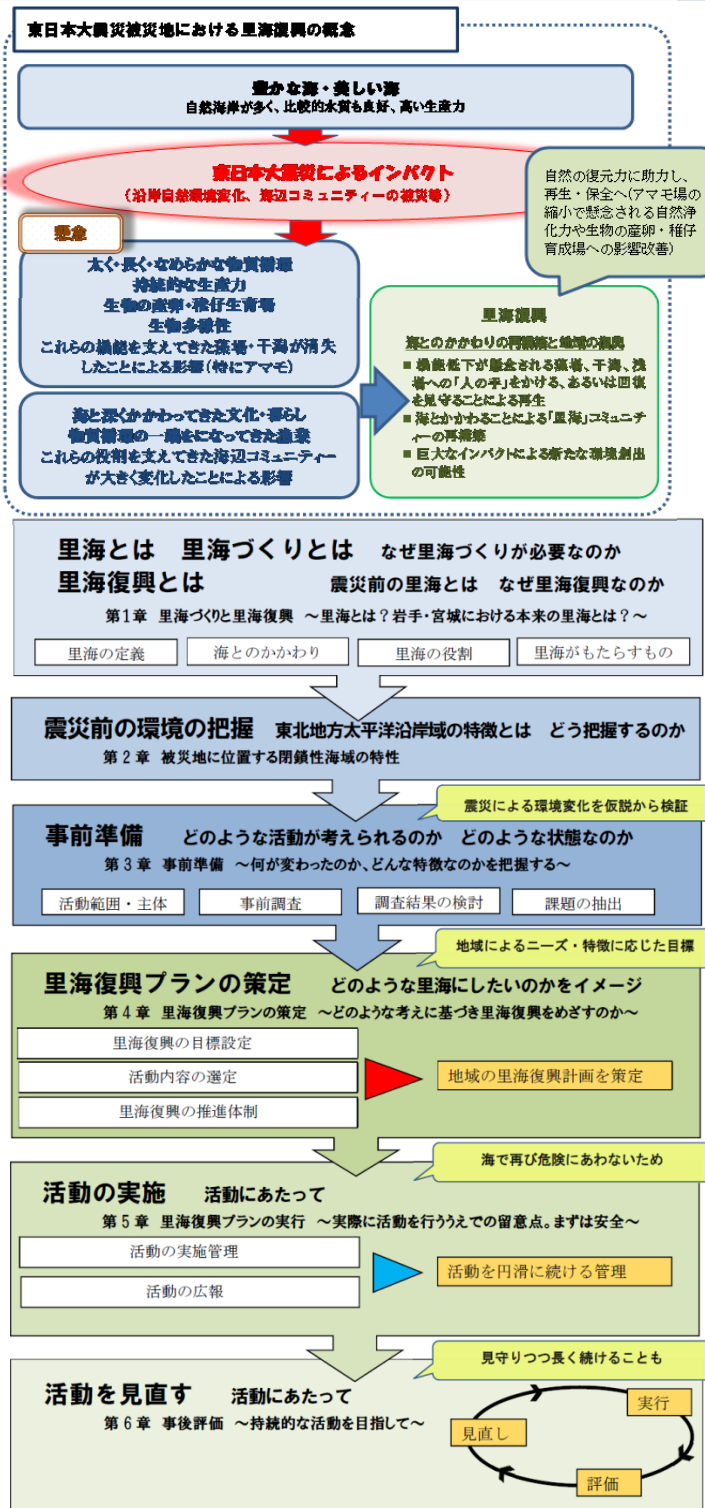


# 里海復興プランの手引き

東日本大震災における巨大津波は、藻場、干潟等の環境を大きく変えました。環境省では、「藻場・干潟・浅場の再生」などの里海づくり（人の手による環境再生）の手法を用いた震災からの地域の復興の取組みについて、学識者や行政関係者、関係団体代表者による委員会で検討のうえ、検討過程やノウハウ等を整理し、豊かな海の再生を図ることを目的として「里海復興プラン策定の手引き」を策定しました。



## 里海復興のポイント

- ・東北地方太平洋側は海の高い生産性に依存。そして、市街地の人々も含めて「海と生きて」きた地域
- ・里海とは、人と海のかかわりを再構築するとともに地域の復興
- ・そのための方法は、時として緩やかな方法、見守りつつ手を加えることも選択
- ・里海を構成する要素の変化から課題を抽出

## 本手引きについて

- ・地方行政機関の人々、さらには市民団体、教育機関、漁業関係者等にも目を通していただければと思います。
- ・事例やコラムを多用し、「人と海のかかわり」をイメージできるようにしました。